

# 性（セクシュアリティ）のあり方

多彩な

## 3つの性の要素 ♂:男性 ♀:女性

※現在は表現する性（服装や言葉遣い、立ち居振る舞い等、社会に向けて表現する性）を加えた4要素が広く使われています。

性の多様性への理解を深めよう

### からだの性（生物学的性）

医師から発行された出生証明書をもとに生まれた時に割り当てられる性です。

### こころの性（性自認）

自分自身が自分の性別をどう考えているかという心の性です。

### 好きになる性（性的指向）

人の恋愛感情や性的な関心が向かう性です。

3つの性の要素で変わる性のあり方は十人十色。下の一覧は多彩な性のあり方のほんの一部です。

### Lesbian

レズビアン  
こころの性が女性で、好きになる性も女性の人。

からだの性が女性の場合



### Gay

ゲイ  
こころの性が男性で、好きになる性も男性の人。

からだの性が男性の場合



### Bisexual

バイセクシュアル  
好きになる性が異性の場合も同性の場合もある人。

からだの性が女性の場合



### Transgender

トランスジェンダー  
からだの性とこころの性が一致しない人。  
⇄シスジェンダー

からだの性が男性の場合



### Questioning

クエスチョニング  
好きになる性やこころの性がわからず決められないかあるいは悩んでいる人。

からだの性が女性の場合



### Heterosexual

ヘテロセクシュアル  
好きになる性が異性の場合の人。

からだの性とこころの性が男性の場合



他にも色々

※※ 虹色はどんな性のあり方も当てはまります。また上の表はあくまで一例です。性のあり方の全ては明確に区別できるものではありません。

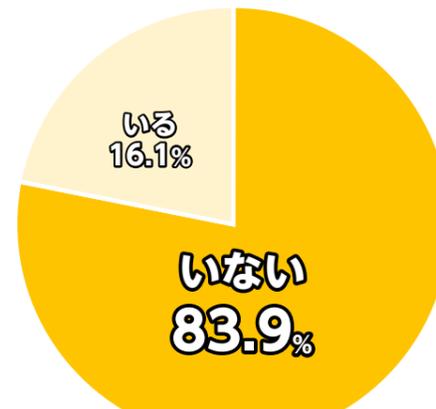
## あたりまえに周りにいる LGBTQ+ 当事者

項目	割合
日本6大名字（佐藤・鈴木・高橋・田中・伊藤・渡辺）	約6.8%※1 (40人クラスに約3人)
<b>LGBTQ+</b>	8.9%※2 (40人クラスに約4人)
AB型	約10%※3 (40人クラスに約4人)

※1: 名字由来 net (2021年) データを基に独自で算出  
※2: 電通ダイバーシティラボ × PRソリューション局共同調査  
※3: 一般社団法人日本輸血・細胞治療学会 HP



## Q LGBTQ+ 当事者の知り合い・友人はいますか？



※ LGBTQ 意識行動調査 2019 (株式会社 LGBTQ 総合研究所) のデータを基に独自で作成

## なぜ? 認知されない LGBTQ+

カミングアウト (P4) がなければ周囲の人は気づくことが困難ですが、差別や偏見が起こり得る環境のため、多くの当事者がカミングアウトできずにいます。

# 特集 誰もが自分らしく

### ～ LGBTQ+ (性的少数者) ～

レズビアン、ゲイ、バイセクシュアル、トランスジェンダーの頭文字をとった性的少数者の総称 LGBT——。最近では、その他の性的少数者をより広く指すため、クエスチョニング (Q) を加えた LGBTQ や LGBTQ+、LGBTs などの総称が広がっています。今回の特集では、性的少数者全般を表す際に「LGBTQ+」を使用します。



あなたのまわりに LGBTQ+ (性的少数者) の知り合い・友人はいますか——？この質問には多くの人が「いない」と答えるのではないのでしょうか。しかし、LGBTQ+ 当事者は人口の約 8.9%。皆さんの知り合いに「佐藤・鈴木・高橋・田中・伊藤・渡辺」の名字の人と同数以上の当事者がいる計算になります。LGBTQ+ 当事者はどこかのまちではなく、この三芳町で今日も一緒に暮らしています。

## 「自分らしさ」を表現できない苦しみ

LGBTQ+ 当事者は周囲の理解不足や偏見、間違った認識のために自分らしさを表現できず、社会生活でも困難が生じることがあります。きょうだいがトランスジェンダーであることがきっかけで LGBTQ+ の人権問題に関わり始めたレインボーさまの会の加藤代表 (P4) は「弟は自分自身が認識している性別とは異なり、女性の身なりや振る舞いをする必要はないかと思っていた

め、その心と身体のギャップに苦しんでいました」と現在より LGBTQ+ の認知が進んでいなかった当時を振り返って語ります。当事者は社会規範のようにある「男らしさ」「女らしさ」や普段の何気ない会話に含まれる差別や偏見の言葉によって傷つき、苦しみを感じ、それが生きづらさに繋がることがあります。周りに理解のある人が増えるだけで、そうした困難が少しでも軽減されるのではないのでしょうか。

## 性のあり方は十人十色

こころの性や、好きになる性は自分の意思では変えられませんが、「男性として生まれたけれどこころの性は女性」「同性が好き」など性のあり方は多彩で十人十色の自然なものです。これまで三芳町は、共生社会の実現に向けて、手話言語条例の制定やあいサポート運動の推進により、理解を深めることを進めてきました。

今回の特集を通じて LGBTQ+ についても理解を深めることから始める、そんな共生社会への一歩を踏み出してみませんか？